



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月30日

上場会社名 ディービーエックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3079 URL http://www.dvx.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 宮本 聡 TEL 03-5985-6832  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月16日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,310	△12.7	245	△45.1	244	△46.1	162	△48.1
2020年3月期第2四半期	22,121	12.0	446	△7.1	453	△8.1	314	△19.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	15.84	15.83
2020年3月期第2四半期	29.39	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,095	7,508	37.3
2020年3月期	20,367	7,566	37.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,500百万円 2020年3月期 7,561百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	24.00	24.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	24.00	24.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,886	△6.2	515	△53.8	514	△54.2	341	△56.9	33.21

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2 Q	11,280,000株	2020年3月期	11,280,000株
2021年3月期2 Q	977,344株	2020年3月期	1,002,644株
2021年3月期2 Q	10,285,927株	2020年3月期2 Q	10,686,122株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続いておりますが、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、国内外の感染症の動向やその影響などから、先行き不透明な状況となっております。

医療機器業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が大きな影響を及ぼし、外出自粛要請に伴い患者の医療機関への来院数が減少したこと、医療機関が待機的な治療など緊急性が低い治療について可能な限り延期したことなどから、症例数が減少しました。2020年6月以降、症例数は回復傾向となっておりますが、完全な回復には至っておらず、引き続き症例数減少の影響を受けております。

このような情勢のもと、当社では、社員の感染リスクを軽減するためのあらゆる対策を講じ、医療の安全、安心のために安定して商品を生産し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は19,310,077千円（前年同期比12.7%減）、営業利益は245,281千円（前年同期比45.1%減）、経常利益は244,425千円（前年同期比46.1%減）、四半期純利益は162,880千円（前年同期比48.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 不整脈事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、医療機関において待機的な治療など緊急性が低い治療については可能な限り延期したことや患者の受診自粛などにより症例数が減少したことから、当第2四半期累計期間の売上高は16,554,111千円（前年同期比14.4%減）、セグメント利益は1,751,974千円（前年同期比17.6%減）となりました。

#### ② 虚血事業

新型コロナウイルス感染症の影響により医療機関における症例数が減少したことに加え、感染拡大防止のため総代理店として取り扱っている商品については、医療機関への訪問など営業活動を自粛したことから、当第2四半期累計期間の売上高は1,565,263千円（前年同期比17.8%減）、セグメント利益は340,570千円（前年同期比7.9%減）となりました。

#### ③ その他

外科、脳外科関連商品等が好調に推移したことから、当第2四半期累計期間の売上高は1,190,702千円（前年同期比37.2%増）、セグメント利益は153,008千円（前年同期比19.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ209,562千円減少し、18,622,119千円となりました。これは主に、現金及び預金は865,718千円増加しましたが、受取手形及び売掛金が711,247千円、商品が306,072千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ61,775千円減少し、1,473,730千円となりました。これは主に、営業用デモ機、営業用レンタル機の取得により有形固定資産は14,801千円増加しましたが、差入保証金が51,004千円減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ271,337千円減少し、20,095,850千円となりました。

##### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ225,662千円減少し、12,148,296千円となりました。これは主に、買掛金が144,767千円、1年内返済予定の長期借入金が20,241千円減少したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ11,874千円増加し、438,553千円となりました。これは主に、退職給付引当金が21,752千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比べ213,788千円減少し、12,586,850千円となりました。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ57,549千円減少し、7,508,999千円となりました。これは主に、四半期純利益により162,880千円増加したものの、剰余金の配当により246,656千円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は37.3%（前事業年度末は37.1%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の獲得1,231,499千円、投資活動による資金の支出97,380千円、財務活動による資金の支出265,992千円等により、前事業年度末と比較して865,718千円増加し、6,098,426千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益243,797千円に加え、売上債権の減少645,826千円、たな卸資産の減少260,832千円等の増加要因があった一方、法人税等の支払77,696千円、仕入債務の減少144,767千円等の減少要因があったことから、1,231,499千円の資金の獲得（前年同期は684,001千円の獲得）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得154,380千円等があったことから、97,380千円の資金の支出（前年同期は164,925千円の支出）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払244,073千円等があったことから、265,992千円の資金の支出（前年同期は719,125千円の支出）となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年6月15日公表の「2021年3月期業績予想および配当予想の公表に関するお知らせ」における業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,232,708	6,098,426
受取手形及び売掛金	9,932,252	9,221,005
電子記録債権	1,558,159	1,623,581
商品	1,793,332	1,487,259
その他	316,628	192,446
貸倒引当金	△1,400	△600
流動資産合計	18,831,681	18,622,119
固定資産		
有形固定資産	915,695	930,497
無形固定資産	24,381	12,879
投資その他の資産		
差入保証金	253,502	202,497
繰延税金資産	300,900	296,900
その他	43,242	33,172
貸倒引当金	△2,216	△2,216
投資その他の資産合計	595,428	530,353
固定資産合計	1,535,505	1,473,730
資産合計	20,367,187	20,095,850
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,588,271	11,443,503
1年内返済予定の長期借入金	29,527	9,286
未払法人税等	99,000	97,000
賞与引当金	246,630	249,000
売上値引引当金	-	67,393
その他	410,530	282,113
流動負債合計	12,373,959	12,148,296
固定負債		
長期借入金	1,678	-
退職給付引当金	354,195	375,948
役員退職慰労引当金	68,577	-
その他	2,228	62,605
固定負債合計	426,678	438,553
負債合計	12,800,638	12,586,850
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金	314,730	314,730
利益剰余金	7,958,713	7,870,889
自己株式	△1,056,197	△1,029,556
株主資本合計	7,561,704	7,500,521
新株予約権	4,845	8,478
純資産合計	7,566,549	7,508,999
負債純資産合計	20,367,187	20,095,850

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	22,121,271	19,310,077
売上原価	19,496,975	17,064,523
売上総利益	2,624,295	2,245,554
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	100	△800
給料及び手当	739,983	773,679
賞与引当金繰入額	260,939	249,000
役員退職慰労引当金繰入額	3,716	2,042
退職給付費用	29,885	32,164
その他	1,143,023	944,185
販売費及び一般管理費合計	2,177,648	2,000,272
営業利益	446,647	245,281
営業外収益		
受取利息	213	81
受取保険金	7,368	-
為替差益	1,115	-
その他	878	1,434
営業外収益合計	9,575	1,516
営業外費用		
支払利息	129	39
為替差損	-	2,332
貸倒引当金繰入額	2,216	-
営業外費用合計	2,345	2,372
経常利益	453,877	244,425
特別利益		
固定資産売却益	648	-
投資有価証券売却益	959	-
特別利益合計	1,607	-
特別損失		
固定資産除却損	1,455	628
特別損失合計	1,455	628
税引前四半期純利益	454,030	243,797
法人税、住民税及び事業税	158,007	76,916
法人税等調整額	△18,010	4,000
法人税等合計	139,997	80,916
四半期純利益	314,032	162,880

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	454,030	243,797
減価償却費	124,919	153,199
株式報酬費用	1,227	3,633
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,316	△800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,585	2,369
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,453	21,752
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△60,554	△68,577
売上値引引当金の増減額 (△は減少)	68,281	67,393
受取利息及び受取配当金	△235	△85
支払利息	129	39
為替差損益 (△は益)	2,285	2,408
投資有価証券売却損益 (△は益)	△959	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△648	-
固定資産除却損	1,455	628
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,030,238	645,826
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△688,698	260,832
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,065,456	△144,767
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,289	6,118
その他	△12,552	115,406
小計	965,962	1,309,175
利息及び配当金の受取額	200	50
利息の支払額	△121	△30
法人税等の支払額	△282,038	△77,696
営業活動によるキャッシュ・フロー	684,001	1,231,499
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△166,659	△154,380
無形固定資産の取得による支出	△4,833	-
投資有価証券の売却による収入	997	-
差入保証金の差入による支出	△2,547	△51,302
差入保証金の回収による収入	2,116	102,307
貸付金の回収による収入	6,000	6,000
その他	-	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,925	△97,380
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△28,310	△21,919
自己株式の取得による支出	△431,750	-
配当金の支払額	△259,065	△244,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	△719,125	△265,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,285	△2,408
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△202,334	865,718
現金及び現金同等物の期首残高	5,298,179	5,232,708
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,095,844	6,098,426



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。